

第15回「市民と市長のふれあいトーク」の内容（要旨）

と き 平成27年1月23日（金）
テーマ 子育て
参加者 久常育生さん（広野保育園）
早瀬雅憲さん（高倉ひかり保育園）
吉見泰典さん（高倉ひかり保育園）
和田瑞穂さん（高倉ひかり保育園）
田淵芳宜さん（KOKKO保育園）
飯網昭憲さん（高野第二保育園）
木下富美子さん（津山保育園）
常藤靖司さん（公郷保育園）

津山市保育園父母の会連合会の皆さん8人から、より良い子育て環境を整えるにはどうしたらよいか、意見を伺いました。



保育園周辺の交通安全対策

参加者 市内の保育園の中には、駐車場の不足や周辺道路の交通事情の悪化などから、交通事故が懸念される施設もあります。

周辺に遊休地などがある場合、駐車場として利用したり、道路標識を設置したりするなど、設備の整備や運転者や歩行者のマナーを向上させる交通安全対策が必要だと思えます。

子育て情報などの発信を効率よく

参加者 初めて子育てをする親や市外から転入してきた人などは、子育てに関する情報が不足しがちで、どこに相談したらよいか、分からない人もいます。

市が発行している「つやま子育てマップ」は有益な情報源だと思うので、みんなの目に付くところへ配置するなどPRをしては、どうでしょうか。

保育園の耐震化

参加者 保育園の耐震化について、進捗状況を教えてください。

市長 保育園周辺の交通安全対策は、警察署や県民局などと連携を取って行なっていて、できることから対処しています。皆さんも気が付いたことなどがあれば、具体的な箇所などの提案をお願いします。

子育てを支援していく上で、子育て情報の発信は、とても重要なことです。「つやま子育てマップ」と併せて、4月にリニューアルする市ホームページの子育て情報も活用してほしいです。

保育園の耐震化について、市内には、耐震診断を義務付けられている施設はありませんが、老朽化など施設整備が必要かどうか毎年調査して、長期的な視点から計画的に進めています。